

## 【イタリア】新政権の成立と大統領権限

海外立法情報課 芦田 淳

\* 2018年6月、イタリアでは、5つ星運動と同盟（旧・北部同盟）による新政権が成立した。政権成立の経緯とその構成を、関連する大統領の権限とともに紹介する。

### 1 成立の経緯

2018年3月4日の両院選挙後、組閣は、5つ星運動（両院で第1党）と同盟（下院で第2党、上院で第3党）を軸に進められた<sup>1</sup>。両党は選挙において協力関係になかったが、政策の面ではEUに批判的である点で共通しており、両党の議席を合計すれば両院でそれぞれ過半数に達するためである。

5月17日、両党は政策で合意し、同月21日、首相候補として大学教授（非議員）のコンテ（Giuseppe Conte）をマッタレラ（Sergio Mattarella）大統領に推薦した<sup>2</sup>。これを踏まえて大統領はコンテを首相候補者に任命し、コンテは閣僚名簿を大統領に提出した。しかし、大統領は、閣僚名簿のうち、反EUの立場を採るエコノミストであるサヴォナ（Paolo Savona）を経済大臣とする人選を不相当と判断した<sup>3</sup>。

そのため、コンテは組閣を断念し、大統領は、2019年予算成立後の早期再選挙も視野に入れ、親EUの立場を採る国際派エコノミスト（非議員）であるコッタレリ（Carlo Cottarelli）を新たに首相候補者に任命した。その政権は、政治家ではなく学者や官僚で構成されることが想定された。大統領は、このように首相候補者の人選を行い、政党による内閣か、専門家で構成される内閣かを選択できるという意味で、形式的ではない政治的影響力を持つ<sup>4</sup>。

この任命に5つ星運動と同盟は反発し、一旦は大統領弾劾や再選挙を主張した。しかし、その後、両党は、サヴォナを経済大臣から「政治的にはより目立たない」<sup>5</sup>欧州問題担当大臣とし、経済大臣には「ユーロに批判的ではあるがEUを否定する訳ではない」<sup>6</sup>経済学者のトリア（Giovanni Tria）を急遽据えることで、妥協を図った。なお、外務大臣には、親EU政権であったモンティ（Mario Monti）政権（2011年～2013年）において欧州問題担当大臣を務めたモアヴ

\* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2018年7月13日である。

<sup>1</sup> 両院選挙の結果及び2018年4月初旬までの動向に関しては、芦田淳「立法情報【イタリア】2018年両院選挙と選挙後の政治動向」『外国の立法』No.275-2, 2018.5, pp.14-15. <[http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11093478\\_po\\_02750206.pdf?contentNo=1](http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11093478_po_02750206.pdf?contentNo=1)> を参照。

<sup>2</sup> 政権獲得に備え、2018年2月に5つ星運動が提示した閣僚名簿では、行政担当大臣としてコンテが掲載されていた。“Di Maio, mail al Colle con i ministri. Gentiloni: surreale governo ombra,” *Corriere della Sera*, 28 febbraio 2018, p.8.

<sup>3</sup> Presidenza della Repubblica, “Dichiarazione del Presidente della Repubblica Sergio Mattarella al termine del colloquio con il professor Giuseppe Conte,” 27 maggio 2018. <<http://www.quirinale.it/elementi/1345>> なお、問題となった大臣職は、大統領府の声明等の表記に基づき「経済大臣（ministro dell’Economia）」とするが、正式名称は、次頁の表に記したとおり、「経済及び財務大臣（Ministro dell’Economia e delle Finanze）」である。

<sup>4</sup> ただし、憲法上、内閣は成立から10日以内に両院の信任が必要であるため、大統領は議会との協調も求められる。

<sup>5</sup> “Giuramento governo: alle 16 Conte e i ministri al Quirinale,” *Il sole 24 ore*, 31 maggio 2018. <<http://www.ilsole24ore.com/art/notizie/2018-05-31/governo-contatti-maio-salvini-ipotesi-ciocca-all-economia-e-savona-esteri-083656.shtml>>

<sup>6</sup> “Chi è Giovanni Tria, ministro dell’Economia «in pectore». «Flat tax? Si può finanziare con l’aumento dell’Iva»,” *ibid.* <<http://www.ilsole24ore.com/art/notizie/2018-05-31/chi-e-giovanni-tria-possibile-nuovo-ministro-dell-economia-180747.shtml>>

エロ（Enzo Moavero Milanesi）が、当初から予定されていた。大統領も、こうした閣僚構成を認め、5月31日に首相候補者をコッタレリから再びコンテに戻し、ひとまずEUとの関係を保ちながら、選挙結果を尊重した政権を誕生させ、再選挙を回避することに成功した。そして、6月5日及び6日、新政権は、両党の賛成により、上下各院において信任された。

以上で見られた閣僚の人選に対する大統領の異議は、「大統領は、首相の提案に基づいて各大臣を任命する」という憲法第92条の規定に基づく。ただし、この任命権に関して、閣僚の人選はあくまで首相が行い、大統領は例外的に同意しないことができるにとどまると解釈されている<sup>7</sup>。そのため、大統領が閣僚の人選に影響を及ぼした過去の事例も数件程度である<sup>8</sup>。

## 2 新政権の構成

新政権の構成は、下表のとおりである。同盟書記長であるサルヴィーニ（Matteo Salvini）と5つ星運動党首のディ・マイオ（Luigi Di Maio）が、副首相を務めるとともに、移民問題や社会政策という両党が重視する政策の遂行に当たって重要な大臣職を兼務することとなった。

表 コンテ政権閣僚一覧

役職	氏名	所属
首相	ジュゼッペ・コンテ†	無所属
副首相／内務大臣	マッテオ・サルヴィーニ	同盟
副首相／経済発展担当大臣／労働及び社会政策担当大臣	ルイーダ・ディ・マイオ	5つ星
外務及び国際協力担当大臣	エンツォ・モアヴェロ・ミラネージ†	無所属
司法大臣	アルフォンソ・ボナフェーデ（Alfonso Bonafede）	5つ星
防衛大臣	エリザベッタ・トレンタ（Elisabetta Trenta）†*	5つ星
経済及び財務大臣	ジョヴァンニ・トリア†	無所属
農林政策及び観光担当大臣	ジャン・マルコ・チェンティナイオ（Gian Marco Centinaio）	同盟
環境及び国土・海洋保全担当大臣	セルジオ・コスタ（Sergio Costa）†	無所属
社会資本及び運輸担当大臣	ダニーロ・トニネリ（Danilo Toninelli）	5つ星
教育・大学及び研究担当大臣	マルコ・ブッセッティ（Marco Bussetti）†	無所属
文化財及び文化活動担当大臣	アルベルト・ボニソリ（Alberto Bonisoli）†	5つ星
保健大臣	ジュリア・グリッロ（Giulia Grillo）*	5つ星
議会関係及び直接民主主義担当大臣	リッカルド・フラッカーロ（Riccardo Fraccaro）	5つ星
行政担当大臣	ジュリア・ボンジョルノ（Giulia Bongiorno）*	同盟
州問題及び自治担当大臣	エリカ・ステファニ（Erika Stefani）*	同盟
南部担当大臣	バルバラ・レッツィ（Barbara Lezzi）*	5つ星
家族及び障害者担当大臣	ロレンツォ・フォンターナ（Lorenzo Fontana）	同盟
欧州問題担当大臣	パオロ・サヴォーナ†	無所属

（注）首相を始め、†印を付した8名は、国会議員ではない。また、\*印を付した5名は、女性閣僚である。

（出典）“Ministri e Sottosegretari,” Governo Italiano Presidenza del Consiglio dei Ministri website <<http://www.governo.it/ministri-e-sottosegretari>> を基に筆者作成。

<sup>7</sup> Augusto Barbera e Carlo Fusaro, *Corso di diritto pubblico*, 9 ed., Bologna: Il Mulino, 2016, p.345.

<sup>8</sup> 直近では2014年のレンツィ（Matteo Renzi）政権の組閣に際して、現役の司法官を司法大臣とするのは不相当というナポリターノ（Giorgio Napolitano）大統領の判断に従い、司法大臣を政治家とした事例がある。“L’idea del super pm e il cambio in corsa con Orlando; Giustizia Le difficoltà di dare l’incarico di Guardasigilli a un magistrato in servizio e le perplessità durante il colloquio al Colle,” *Corriere della Sera*, 22 febbraio 2014, p.13.